

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		社会福祉推進事務（厚生住宅を含む）		課名	福祉課	事業No.	63
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市地域福祉計画・地域福祉活動計画			
				飯田市公共施設マネジメント基本方針			
法令・例規等			社会福祉法				
			飯田市社会福祉審議会条例、飯田市営住宅等条例				
			飯田市福祉有償運送運営協議会要綱				
事業目的	対象	福祉事務所の事務事業					
	意図	円滑な業務の遂行					

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> 飯田市地域福祉計画・飯田市地域福祉活動計画の第2期計画（令和3～6年度）の諮問を行い計画を策定しました。 市内25の社会福祉法人に対する指導監査を3年ごとに実施し、法人運営や事業実施の適正化を図っています。 福祉有償運送事業者を交えた福祉有償運送運営協議会を開催し、有効期間更新等について協議を行いました。 新型コロナウイルス感染症の影響による個人向けの生活相談に対応するため、相談窓口を設置しました。 社会福祉施設等における新型コロナウイルス感染症感染予防対策に要する経費を支援するため、支援金を交付しました。 	会計年度任用職員（生活支援相談） 会計年度任用職員（庶務） 厚生住宅指定管理委託料 委員報酬 旅費 事務費 厚生住宅解体工事費 郵送料（感染症感染予防対策支援） 交付金（感染症感染予防対策支援） その他の経費	2,819 1,877 200 161 10 2,663 2,123 70 36,600 0	

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	社会福祉審議会本部会の開催数	回	3	4	4	4	8	5	6	4
福祉有償運送運営協議会開催数	回	1	1	1	1	1	2	1	2	
社会福祉法人の指導監査法人数	法人	9	9	8	8	8	8	9	9	

2年度決算(千円)	予算額	48,328	特定財源内訳及び補足事項		
	決算額	46,523	(国) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (10/10)		
	財源の状況	国庫支出金	39,419	(そ) 厚生住宅使用料 731千円	
		県支出金	0	(そ) 諸収入 49千円	
		地方債	0	(そ) 寄附金 15千円	
その他		795			
	一般財源	6,309			

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	1	10	1	5,898	5,157	社会福祉一般経費
2	1	3	1	1	1	3	5,760	4,696	会計年度任用職員人件費
3	1	3	1	1	10	3	36,670	36,670	社会福祉施設等感染症感染予防対策支援事業費
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 飯田市社会福祉審議会本部会を開催し計画の進捗状況を報告しました。進捗状況を評価する機会を引き続き設ける必要があります。 今年度予定していた9法人の監査は実施しました。年間を通じて社会福祉法人の監督・運営指導を行う必要があります。 福祉有償運送運営協議会が事業者の有効期間更新の際に開催されています。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 計画の進捗状況を評価するための審議会を開催します。 法人監査を計画的に実施します。 福祉有償運送事業をより良く運営するための課題を協議する運営協議会にします。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 飯田市社会福祉審議会本部会並びに分科会において計画の評価を実施します。 法人監査を12月までに実施します。 国の制度に沿った福祉有償福祉運送が全地区へ安定的に継続提供されるようにします。